

台湾の海岸ごみ対策と課題

る組 台湾 徐 季 玄

台湾は西太平洋のまんなかにある島です。

台湾のまわりには、世界で一番海のごみが多

いとされる北太平洋の流れがあり、周辺の国

々から出たごみを運んでいます。そのため、

台湾の海岸には台風や雨、海の流れなどの自

然の力によ、て多くのごみが流れ着きます。

そして、海岸にたまり、ていきます。私は台湾

の美しい海と海岸がごみでい、ばいの状況を

とても悲しく思、て、海と海岸の環境を守る

ために、活動するようになりました。そして

、どうすれば海岸のごみを減らせるかを考え

るようになりました。

研究によると、プラスチックのごみは海に

入、た後、ほとんど(99.5%)が海岸に流れ

つきます。だから、海の中でごみを拾うより

も、海岸を掃除するほうが一番効率がいいと

言われています。でも、天気や海の様子によ

て、ごみのある場所は違います。ですから
 よく調べてから、掃除の人を配置し道具を
 うまく使うことが大切です。
 最近の調べでは、ごみの多くは漁業や船の
 活動から出ています。台湾の海岸ごみも、陸
 からのものと海からのものがあります。陸の
 ごみは川から海に流れます。海のごみは、な
 ぐした漁具や魚を育てる場所のごみ、船から
 捨てられたごみなどです。台湾政府の報告に
 よると、ここ5年の海岸ごみのうち7割以上
 が漁業関連のごみです。他はペットボトルや
 ガラス瓶など、普通の生活ごみです。だから
 5、海岸のごみは漁業と深い関係があるとわ
 かりました。
 それまで、政府や民間のケループがビーチ
 クリーンを行ってききましたが、お金や人の使
 い方がうまくいかなかったことがありました。今
 では、多くの人が参加するようになりました
 。でも、海やごみについての知識が足りない
 人もたくさんいます。ごみがどうして出るの

が、なぜその場所にたまるのか、どうすれば
 ごみを減らせるのかを知らない人が多いです
 。
 そのため、これからは、まずごみがたまり
 やすい場所を調査した後、選んで、天気や海の
 様子とい、しよに考えて、定期的に清掃をす
 るとが大切でち。そして、ビーチクリーンが
 人気にな、ている今、も、と海岸のことや知
 識を教える教育も大事でち。
 最後に、海岸のごみを減らすためには、原
 因を防ぐことが一番大切なものでち。特に漁
 業や観光から出るごみに対して、ルールを作
 たり、リサイクルできる道具や環境にやさし
 い材料を使うようにしたりあることが必要で
 ち。そして、法律やお金をサポート、教育を
 通して、会社や人々の意識を高めましよう。
 物を作るところ、使、て、あてるところで、し、
 かり管理すれば、海のごみを減らすことがで
 きると思いまち。